

おちばすぎ

学校だより 11月号
京田辺市立普賢寺小学校
令和7年10月31日(金)
10月30日現在 児童数102名



～認め合い 進んで学び合う 普賢寺っ子～



「頑張るすぎず、ひとやすみ」

養護教諭 柳内 絢子

秋も深まり、朝夕はぐっと冷え込むようになってきました。普賢寺小を取り囲む木々たちも冬支度にとりかかっているような気配を感じます。

先月の運動会では、一人一人が力を出し切り、仲間と励ましあいながら真剣に取り組む姿を見ることができました。練習では苦勞していたり悔しい思いをしたりしている日もあったことが思い出され、本番での輝く笑顔と誇らしげな様子に感動を覚えました。

2学期はこのあともさまざまな行事や学年での取り組みが続きます。子どもたちがどんな表情を見せてくれるのか楽しみです。どんなことにも真剣に、前向きに頑張ることができるふげんじっ子の姿はとても輝いています。

一方で、頑張りの反動で心が少し疲れてしまったり、変化の多い刺激的な毎日に気持ちが追い付いていかないこともあります。大人でも子どもでも、誰にでも起こりうる自然な心の反応です。そんな時は「ひとやすみ」。一度立ち止まって、自分の心の声を聴いてみてほしいと思います。イライラを感じたり、やる気がでなかったり、落ち込んだりしたときに、「どうしたのかな」「何がイヤだったのかな」「しんどいことはなんだっただろう」と自分の心を見つめることが、気持ちをととのえる第一歩になります。

自分でうまく心を紐解けないときには、誰かと話してみることが大切です。お友達・先生・おうちの人などとお話する中で、子どもたちの心の中で「なんだかわからないもの」だったものが、はっきりとしてくるかもしれません。隠れていた気持ちに気づくこと・気持ちを表出することが心の回復を促します。

本校では11月を教育相談月間とし、教員が子どもたち一人一人と改めて向き合う時間をつくります。教育相談は、解決のためだけではなく、心を少し軽くするための場でもあります。子どもたちの心のモヤモヤが晴れるきっかけとなったり、悩みの有無にかかわらず、心のエネルギーをチャージできたりする機会になればと考えています。

保護者のみなさまは普段からお子様の小さな変化を気にかけて寄り添っていただいていることと思います。改めて意識的にお子様の声に耳を傾ける機会としていただければ幸いです。また、お子様に関する保護者の方自身のお悩みやモヤモヤなどもご相談ください。担任および他教職員はもちろん、スクールカウンセラーが年間を通じて月2回程度来校し相談活動しております。お気軽にお声がけください。

大人も子どもも、心を整える時間があるからこそ、また前に進む力が湧いてきます。保護者のみなさまにとっても心のゆとりは、子どもたちの大きな支えとなるはずです。たまには「頑張らなくちゃ」ではなく「ちょっと休もう」でいきませんか？そして、お話ししてみましょう。時にひとやすみしながら、子どもたちそれぞれのペースで経験と成長を重ねていってほしいと願います。

令和7年度 11月行事予定			授 業 時 間					
日	曜	学校行事	1	2	3	4	5	6
1	土							
2	日							
3	月	文化の日						
4	火		5	5	6	6	6	6
5	水	教育相談日 市陸上交歓記録会(6年)	5	5	5	5	5	6
6	木		5	5	5	6	6	6
7	金	NMday 校外学習(1・2年) 田辺中学校体験入学⑤⑥(6年)	5	5	5	5	5	6
8	土							
9	日							
10	月	ALT	5	5	6	6	6	6
11	火	消防署見学②③(3年)	5	5	6	6	6	6
12	水	教育相談日 委員会 水曜6校時	5	5	5	5	6	6
13	木	避難訓練(地震)② クラブ 食改さん授業③④(5年)	5	5	5	6	6	6
14	金	NMday 町たんけん②③(2年)	5	5	5	5	5	5
15	土							
16	日							
17	月	ALT	5	5	6	6	6	6
18	火	普賢寺幼稚園交流給食 警察署見学②③④(3年)	5	5	6	6	6	6
19	水	放課後子ども教室	5	5	5	5	5	5
20	木	就学時健康診断	5	5	5	6	6	6
21	金	雲上大遠足(給食なし・弁当持参) NMday	5	5	5	5	5	5
22	土							
23	日	勤労感謝の日						
24	月	振替休業日						
25	火		5	5	6	6	6	6
26	水	全校朝礼(12月) 教職員研修会(給食なし)	4	4	4	4	4	4
27	木	クラブ	5	5	5	6	6	6
28	金	雲上大遠足(予備日・給食有り) NMday	5	5	5	5	5	5
29	土							
30	日	京田辺市子どもの主張大会						

伊藤
学校
司書
来校

大
即
室
観
音
寺
ラ
イ
ト
ア
ッ
プ

伊藤
学校
司書
来校

11月の生活目標

「本をたくさん読もう」

10月27日～11月9日は、全国読書週間です。普賢寺小学校では、10月27日(月)～11月28日(金)を「秋の読書月間」として、ブックウォークを行います。ブックウォークとは、目標を立てて読書に取り組み、読んだ本のタイトルや感想を記録していく活動です。このほかにも。図書委員の子ども達による読み聞かせやクイズラリーなども計画されています。

ことばを通して、豊かな感性や人間性を醸成し、質の高い学力や知性を育てる基盤として、読書は大切です。保護者の方も、お子様と一緒に本の世界を楽しんでください。

12月の

主な行事予定

8日(月)教育相談日
17日(水)個別懇談会(希望制)
18日(木)個別懇談会(希望制)
19日(金)個別懇談会(希望制)
22日(月)個別懇談会(希望制)
教育相談日
給食終了
23日(火)短縮4校時
第2学期終業式・大そうじ

冬季の防寒対策についてのお願い

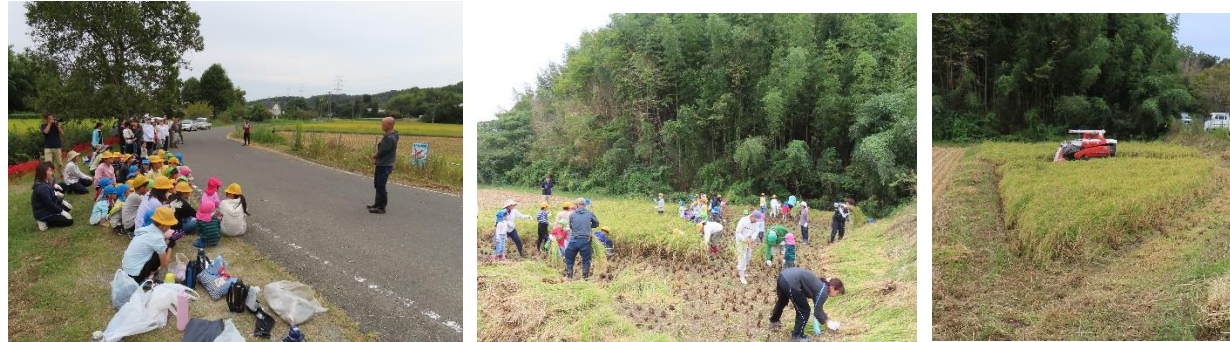
- ・カイロや座布団、ひざ掛け等は必要に応じてご準備ください。
- ・外で着用する上着等は室内では使用しません。着脱をしやすい薄手の上着があると体温調整がしやすいです。

学校諸費のお知らせ

11月の学校諸費振替日は11月5日(水)です。各ご家庭でご準備いただきますようよろしくお願いします。

実りの秋 もち米の収穫（稲刈り）

10月3日（金）に5年生と普賢寺幼稚園の園児がペアで稲刈り体験を行いました。この日も田植えからお世話になっている堀江さんをはじめ地域の皆様の指導のもと、児童と園児が大きく育った稲を刈り取っていききました。最後には、刈り取ったもち米をコンバインからトラックへ移す工程を見せていただきました。そして、21日（火）にはライスセンターに刈り取ったもち米の脱穀の見学に行きました。ご協力いただいた皆様にはたいへんお世話になり、ありがとうございました。



京田辺市民音楽祭

9月28日（日）に、6年生の児童が文化パーク城陽プラムホールで「第40回記念 京田辺市民音楽祭」に参加し、オープニングを飾りました。子ども達は、京田辺市少年少女合唱団コスモスの皆さんと「京田辺市の歌」を、また6年生19人で「MUSIC」を元気いっぱいに歌いました。広いホールに響き渡る歌声は会場の皆さんの心に届き、たくさんの温かい拍手をいただきました。6月から練習を積み重ね、大きな舞台でのこの経験は、子ども達にとって忘れられない思い出になったことと思います。当日応援にかけつけてくださったみなさん、ありがとうございました。



大御堂観音寺ライトアップ2025

今年も11月21日（金）～11月23日（日）の3日間、大御堂観音寺においてライトアップが行われます。参道には本校児童がイラストを描いた竹灯籠が深まりゆく秋を照らします。保護者、地域の皆様、是非足を運んでみられてはいかがでしょうか。詳細は、京田辺市観光協会等でご確認ください。



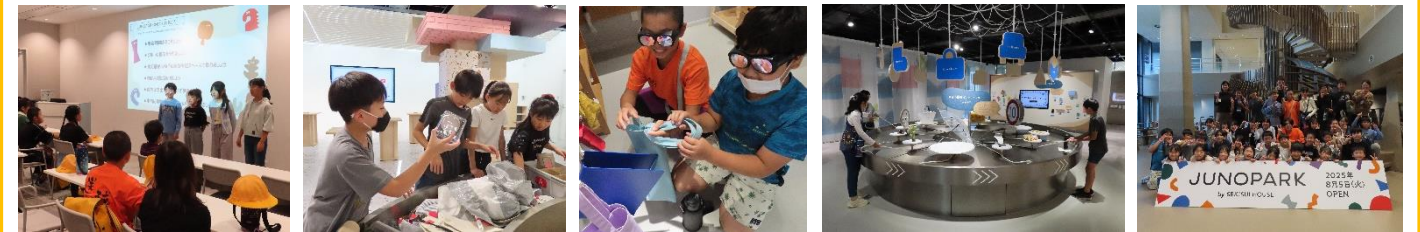
職員研修による下校時刻の変更について

以前よりお伝えさせていただいておりますとおり、11月26日（水）は、本校教職員が校外の研修会に参加するため、下校時間を変更させていただきます。

本校は、路線バスでの下校の関係で、給食なしで、全校4校時授業（12:05 下校）となります。ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

校外学習（5・6年）10月23日（木）

木津川市にある、ジュノパークへ行きました。家庭科の学習単位と関連付けて、「住」にまつわる2つのアクティビティと6つのテーマの展示を体験しました。『ゴーストハウス調査隊』では、「不快」の訳を捜査して快適な住まいにつくりかえる体験をしました。「なぜ？」を考え、グループの友達と協力して、物事の原因を解き明かしました。『再生ものづくりラボ』では、資源を発掘して新たなアイテムを作り出す体験を通して、すべてのモノは資源だと気づくことができました。心と体を動かして、たくさん発見のある一日になりました。体験や見学に一生懸命取り組むのはもちろんのこと、話の聞き方や、活動に使った用具を誰かに言われてではなく、自分たちできれいに並べて片付ける姿に、施設の方は大変感心され、たくさん誉めてくださいました。普賢寺小学校の顔としての素敵な姿もたくさん見せてくれた校外学習でした。



校外学習（3・4年）10月28日（火）

京都市市民防災センター、おたべ本館へ行きました。市民防災センターでは、強風や地震などの自然災害や火事などの災害に対してどのように対応すればよいかを体験を通して学びました。地震体験では、震度7の激しい揺れを体験しました。子どもたちは、緊急地震速報を聞いて素早く机の下に身を隠していましたが、予想以上の大きな揺れに驚いていました。消火器の操作体験もさせていただきました。「ピンを抜く、ホースを火に向ける、レバーを握る」という基本的な操作をしっかりと覚え、消火体験ができました。おたべ本館では、京都の代表的な銘菓である生八つ橋がどのように作られているのかを見学し、最後にはおみやげもいただきました。教室ではできない学びの連続に、子どもたちはとても意欲的に学習していました。



～子ども達の知的好奇心をはぐくむ「新しい」図書室へ～

十分な広さがなく、蔵書の配架場所にも限りがあった図書室を、「認め合い 進んで学び合う 普賢寺っ子」の育成のため、多目的室へ移動することを計画しています。ただ本棚を移動するだけではなく、メディアルームとして大きく3つの機能を持つ、多目的な部屋にしたいと考えています。

- 読書センター・・・より広く、子ども達がワクワクする「しかけ」いっぱいの空間をつくり、質の高い環境での読書活動を促進します。
- 情報センター・・・パソコンやタブレット端末をより有効に活用するための設備を充実し、情報活用能力の育成を行います。
- 学習センター・・・学習の目的に合わせて子ども達が自由にレイアウトすることができるスペースを設け、協働学習と個別学習の充実をはかります。

現在の図書室については、「子ども達の心の居場所」または、「学校と地域をつなぐ開かれた空間」としての活用等もを検討しております。PTCRの皆さまからいただいたご意見も校長室前に掲示しておりますので、ご来校の際は、是非ご覧ください。

